



風車

(かざぐるま)



～万葉テラスだより～

令和2年3月 第36号

寒気も少しずつ緩みはじめましたが、皆様いかがお過ごしですか。2月に万葉テラスで行ったイベントの紹介と、作業療法士による「介護用ベッド導入の際のポイントについて」掲載しております。ご参考にいただければ幸いです。

～イベント紹介～

4F入所フロア

2月21日（金）に誕生日会を行いました。初めに、誕生日を迎えられる13名の利用者様の紹介とプレゼントの贈呈、写真撮影を行い、利用者様皆様で『Happy Birthday To You』の歌を歌いながらお祝いをしました。

2月ということで節分をイメージし、玉入れを行いました。

具体的には、職員が鬼に扮して籠を担ぎ、その中に玉を入れて頂きました。皆様真剣な眼差しで投げられ、時には鬼に扮した職員を目掛けて投げておられる姿もありました。利用者様からは「投げすぎて肩が痛い」「いい汗かいて楽しかった」などの感想も聞くことができました。

皆様大変楽しんでいただけたので、今後も楽しんでいただけるイベントを企画していきます。



通所リハビリテーション

2月の通りハのイベントは、節分にちなんで豆鉄砲で鬼を倒す“射的”と厄除け“鬼退治”でした。職員手作りのよく飛ぶ輪ゴムの鉄砲で、色々なお菓子の箱や鬼を倒して得点を競うゲームです。的までの距離は普段のゲームよりも少し遠めでしたが、1人3回ずつ鋭い目つきで狙いを定めて撃たれていました。輪ゴムの威力で勢いよく飛ぶので、的に当たると「わぁ、すごいなぁ」と歓声があがりました。皆様なかなかの腕前で高得点を出される方もいらっしゃり、優勝された方はゲームが得意なはつらつとした女性で、皆様から盛大な拍手が送られ、今年の“福娘”を勝ちとられました。

続いて、厄除け鬼退治です。大きな金棒を持った鬼が牙をむきだして登場しますが、皆様は豆ではなくおじゃみやボールでこわい鬼を退治します。「鬼は外、福はうち！」と願いを込めて、一斉に鬼を退治し、皆様の気迫に鬼は圧倒されたようで泣いて逃げていきました。利用者様の素敵な笑顔が溢れる楽しいイベントとなりました。



介護用ベッド導入の際のポイントについて

ポイント

- ベッド導入の目的をはっきりさせる。

ベッド導入により目的がきちりと達成されるか、ベッドを利用することによって生ずる欠点を他の方法で補うことができるかの確認が必要です。

- ベッドサイズと機構の選択

(ベッド幅)

介護用ベッドは介助することを考慮し、一般のベッドより幅が狭く設定されています。ご自分で寝返り、起き上がりが可能な方は手をつくスペースが必要なので、大きめのサイズ(1m)を選択する必要があります。

(ベッドの高さ)

ベッドの高さは、個人の能力レベルによって、座位・立ち上がり・移乗などの動作で安全で楽に行える高さが違ってきますので電動昇降機能付が望ましいです。

(機能)

上下の昇降機能は必須で、背上げと膝上げの機能は独立が望ましいです。連動式(背上げしながら膝が曲がるタイプ)は膝上げ角度が少なく前に滑りやすいです。

- マットレスの選択

マットレスの種類も素材などからエア、ウレタン、ゲルなど数種類あります。寝心地とベッド上での動作がポイントで、マットレスがやわらかいと寝返り、起き上がり動作などが不安定になりやすくエアマットも船酔いに似た症状がでたりします。モーターの音が気になり睡眠にも影響する場合がありますので注意が必要です。



作業療法士
福祉用具プランナー

松野 理



〒634-0832 奈良県橿原市五井町 247

介護老人保健施設 万葉テラス

Tel : 0744-26-2288 Fax : 0744-26-2277

入所 100 床 (全床認知症専門棟) 通所リハビリテーション 40 名

